



モン・ヴァントゥ (ヴァントゥ山) とラベンダー畑

フランスの南東部、プロヴァンス=アルプ=コート・ダジュール州の西部に位置するヴォークリューズ県は、栃木県との友好交流開始から今年で 30 周年を迎えます。県都アヴィニョンの歴史地区の世界遺産ほか、多数の景勝地を有し、農業やワインづくりが盛んです。写真は南仏のラベンダー畑とその向こうにそびえる「プロヴァンスの巨人」という異名を持つモン・ヴァントゥです。自転車ロードレースの最高峰「ツール・ド・フランス」の山岳ステージにも度々登場する有名な山です。



世界の地域から

© D. Bottani

ヴォークリューズ県 (フランス)

© D. Bottani



ゴルド

ゴルドはヴォークリューズ県のほぼ中央、ヴォークリューズ山地の南側に位置するコミューンで、「フランスで最も美しい村」のひとつとしてこの地域で最も人気の場所です。丘の斜面に石造りの家々が迷路のように入り組んだ石畳の道に沿って折り重なる姿は壮観です。この辺りはリュベロン地方自然公園の一角で、広大な景観に小さな村が点在し、観光地として人気を博しています。